

平成 22 年度 事業 報告

(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

1. 公益財団法人への移行認定

平成 21 年 12 月 18 日に公益財団法人への移行認定を内閣府へ申請、その後平成 22 年 6 月 23 日に認定を受けるまで公益認定等委員会との折衝および事務作業に時間を費やしたが、7 月 1 日付けで「公益財団法人 成長科学協会」へ移行登記を完了した。それに伴い、22 年度は、6 月 30 日で年度を分け旧法人の事業、会計報告を行う。

2. 助成事業

(1) 研究助成事業

「研究助成事業に関する実施要領」に基づき、次のとおり実施。

日本内分泌学会雑誌およびホームページに応募要領を掲載、申請の締切日は 6 月 30 日とし公募。(別紙 1)

1) 自由課題研究 (別紙 1-1)

申請は 57 件あり、研究助成委員会において選考のうえ 9 月上旬に選考結果の発表、10 月に助成金を交付する予定。助成期間は 1 年。

2) 指定課題研究 (別紙 1-2)

・(a) から (e) について申請は 9 件あり、研究助成委員会において選考のうえ 9 月上旬に選考結果の発表、10 月に助成金を交付する予定。助成期間は 2 年。

(a) 成長ホルモン療法の治療効果に及ぼす諸因子の解析並びにアドバース・イベントの調査に関する研究

(b) 成人成長ホルモン分泌不全症患者の診断・治療及び追跡調査に関する研究

(c) 成長ホルモン及び IGF- I 測定に関する研究

(d) ヨード摂取と妊婦及び出生児の甲状腺機能に関する臨床的研究

(e) 低身長児の生活の質評価に関する研究

・(f) については、申請は 9 件あり、成育治療研究委員会、研究助成委員会において選考のうえ 9 月上旬に選考結果の発表、10 月に助成金を交付する予定。助成期間は 1 年。

(f) 成育治療研究委員会において検討されたテーマ (5 テーマ)

(1) 生体肝移植児の成長期における免疫反応の研究

(2) 川崎病患者における成長期のフォローアップと問題点に関する研究

(3) 不育症患者の母体内の成長に関する研究

(4) 発展途上国における新生児の発育予後に関する研究

(5) ラオスの子供の成長と体組成に関する研究

3) 研究年報作成

平成 21 年度における自由課題研究および指定課題研究に関する報告書を研究者より収集、研究助成の成果として研究年報 33 号作成のため原稿の整理をすすめ、9 月に刊行予定。刊行後、全国の大学医学部、医科大学および関係官庁の図書館、図書室並びに関係者に配

布予定。

(2) 学会等の団体に対する助成事業

「助成事業に関する実施要領」に基づき、次のとおり実施。

1) 当協会主催

第23回 公開シンポジウムを「心の発達研究委員会」の企画で開催（別紙2）

日時 平成22年6月12日（土）13時30分～16時30分

テーマ 「食と栄養から心の発達と体の成長を考える」

ー今、子どもの食が危ないー

司会 廣中 直行 NTTコミュニケーション科学基礎研究所人間情報研究部

宮尾 益知 国立成育医療研究センターこころの診療部

演者 小泉美和子 お茶の水女子大学生生活科学部教育研究協力員

児玉 浩子 帝京大学医学部小児科教授

場所 新宿明治安田生命ホール

参加者 130名

2) 第28回 内分泌代謝学サマーセミナーの開催を補助（別紙3）

日時 平成22年7月8日（木）～10日（土）

代表者 山下 俊一 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 研究科長

場所 ハウステンボス ユトレヒト会議室（長崎県佐世保市ハウステンボス町1-1）

予定参加者 170名

3) Clinical Pediatric Endocrinology（日本小児内分泌学会）の出版費を補助

3. 成長ホルモン剤適正使用指導事業

(1) 治療適応判定の処理状況

全国の医師から事務局に郵送される成長ホルモン治療適応判定依頼書をコンピュータ処理により治療適応の可否を判定し、その結果を適応判定委員会に報告し、医師に適応判定書を送付。

処理件数は、平成22年1月より6月までの半年間に、総件数（6疾患）は新規依頼472件、うち可は421件（89.2%）、継続依頼1,209件、うち可は1,038件（85.9%）である。

（別紙4-1）

なお、成長ホルモン分泌不全性低身長症の依頼件数について、半年間を前年と比べると、新規は341件（対前年比102.4%）、継続は1,062件（対前年比103.5%）であった。（別紙4-2）

プラダー・ウィリ症候群の診断におけるDNAメチレーションテスト費用の助成は13件（平成22年1月～6月）。

(2) 一般医に対する相談指導

4月から受付けた質問、相談の件数は5件で、疾患別に適応判定委員会所属の各専門委員長より回答（別紙5）。

(3) 成人成長ホルモン分泌不全症症例登録と追跡調査

平成22年1月より6月までの半年間の新規登録は1件、継続は10件。

(4) 間脳下垂体疾患（5疾患）患者の調査研究

厚生労働省間脳下垂体研究班員が中心となり、5疾患の患者の登録、長期予後、合併症

等の調査をしているが、平成 22 年 5 月よりこの事務局を協会に移転。各施設より報告される症例についてマンスリーレポートを発信する。(別紙 6)

4. 広報活動

- (1) 協会ニュース 4 月
- (2) ホームページの公開
- (3) 「心の発達研究委員会」編集によるコミュニケーションペーパー“こころん 6”の発行、医療機関への配布

5. 会議

(1) 理事会

1) 第 79 回理事会

日 時	平成 22 年 6 月 3 日 (木) 2 時～4 時
場 所	東京国際フォーラム
審議事項	平成 21 年度事業報告、平成 21 年度決算報告

(2) 評議員会

1) 第 28 回評議員会

日 時	平成 22 年 6 月 8 日 (火) 2 時～4 時
場 所	東京国際フォーラム
審議事項	平成 21 年度事業報告、平成 21 年度決算報告